

会 議 録

会議名	新宮市教育環境整備計画審議会
日 時	平成 18 年 7 月 30 日（日） 午後 2 時～午後 4 時 30 分
場 所	新宮市役所第 2 委員会室
出席者	審議会委員 20 名（別紙） 学校教育課、福祉課
概 要	<p>1．吉良教育委員長挨拶</p> <p>2．審議会委員 20 名委嘱（濱口委員は欠席）</p> <p>3．正副会長選出（会長：山下晃一 和歌山大学教育学部助教授、副会長：筒井三輝朗）</p> <p>4．経過報告（事務局）</p> <p>（1）新宮市学校教育協議会答申について説明</p> <p>（2）和歌山県義務教育ニュービジョン研究会議報告について説明</p> <p>（3）和歌山県教育委員会指針（公立小中学校の適正規模化）について説明</p> <p>5．小学校、中学校、幼稚園、保育園の現状について説明</p> <p>（資料）児童生徒数の推移、公立学校施設建設年月日一覧、市内小中学校学区域図 学校敷地面積、学校施設の耐震診断状況、 義務教育諸学校施設費国庫負担法施行令</p> <p>6．今後の審議会の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校適正規模検討委員会（委員長：山下晃一 和歌山大学教育学部助教授） 次回開催日 8 月 30 日 午後 7 時 15 分～（第 2 委員会室） 9 月 25 日 午後 3 時～（開催場所は未定） ・幼保一元化検討委員会（委員長：室みどり 和歌山信愛女子短期大学教授） 次回開催日 9 月 3 日 午後 2 時～（第 2 委員会室） <p>（質疑）</p> <p>A 委員 <u>各学校別の生徒数をグラフに示されたい。耐震基準の明確化（構造、材料等） 昭和 56 年以降の建築物でも使用材料が悪いと劣化が早い。診断項目は何か？</u></p> <p>B 委員 <u>ソフト面の充実を！ 各学校の通学距離は？徒歩か？バスか？ 学校の地域性を活かした取組を。子どもや学校がなくなるとバスが入ってこ なくなるのではないか。</u></p> <p>C 委員 <u>10 年～15 年後の人口動態は？</u></p>